

吾妻山砂防通信

第7号



塩の川第6砂防えん堤付近で
カモンカを発見！！

松川流路工第2床固工事はここまで進んでいます！

施工業者名：株式会社 野地組 TEL024-529-5883(現場事務所)

施工場所：阿保原橋(歩道橋)下流側

工期：平成21年8月5日～平成22年3月15日

工事概要：阿武隈川水系松川流域の砂防事業で、前回工事で暫定となっている第2床固めを完成させ、松川の流れを安定させる工事です。

工事状況写真（10月現在）

右岸側堤防より撮影

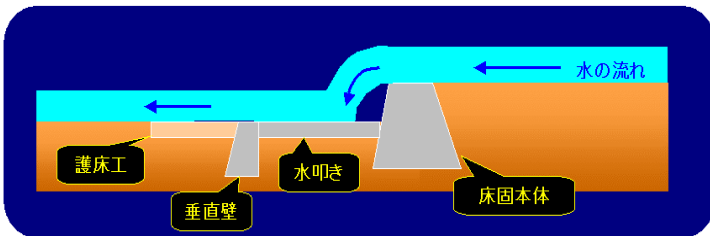


左岸側堤防より撮影



床固工とは？

床固工：段差をつけることで川の勾配を緩くし、水の勢いを押さえるための砂防施設



お知らせ

11月の作業は、引き続き右岸側高水敷部分の本体工・垂直壁の施工を行います。また、新たに側壁工・水叩工載せ工を開始します。11月も型枠工と生コン打設の作業を交互に行います。生コン打設の際は生コン車が多く出入りしますので、新松川橋の出入口にガードマンを配置し事故防止に努めます。

地域の方々には、大変ご迷惑をおかけしますが安全作業に配慮し円滑に工事を進めたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

現場代理人から一言

松川流路工第2床固工事を担当しております菅野です。

8月に受注して3ヶ月が過ぎ、現場はこれから最盛期を迎えますが、安全第一をモットーに3月の完成を目指します。

地域の皆様には何かとご不便やご迷惑をおかけしますが、工事へのご理解と御協力を御願い致します。



福島高等専門学校現場見学

10月30日(金)、福島工業高等専門学校3年生44名が砂防施設の現場見学を行いました。

荒川遊砂地大暗渠でパネルを使用した説明を受けた後、地蔵原えん堤、旧霞堤・水防林の順に移動し砂防施設を見学しました。

全国でも例が少ない大暗渠砂防えん堤や登録有形文化財に認定された地蔵原えん堤では、大迫力の砂防施設に驚いた様子で「すごい！」などと大きな歓声が上がっていました。

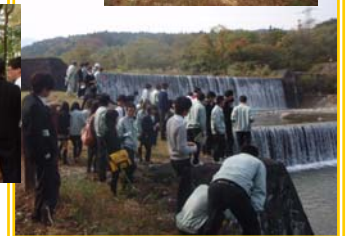


遊砂地から地蔵原えん堤に移動

資料を読みながら真剣に説明を聞いています。



旧霞堤の歴史も学びました。



地藏原えん堤の迫力にビックリ!

～大好評の土石流模型実験～

第7回あづまの郷ウォーク大会

11月3日(火)、第7回あづまの郷ウォーク大会があづま総合運動公園一帯で開催され、県内外から約1,900名が参加しました。

吾妻山山系砂防出張所ではゴール地点にて土石流模型実験やパネル展示を行い、参加者の皆さんに土石流災害の恐ろしさを体験していただきました。またアンケート調査にもご協力いただきありがとうございました。



参加者の皆さんは砂防えん堤の役割について納得したようでした。宮崎県からの参加者もいました。

こども未来フェスタ

11月7(土)、8日(日)の2日間、福島県青少年会館でこども未来フェスタが開催され、『自然の力“水”』というテーマで土石流模型実験を行いました。



砂防施設がないため土石流が町に流れてしまいました...



砂防施設(砂防えん堤)で町が守られています。



砂防施設があることで...

イベント情報

12月13日(日)

第12回あづま荒川クロスカントリー大会が開催されます。

走者は年齢や体力に合わせ13部門からコースを選択。

県営あづま陸上競技場から

荒川の河川敷や林間の遊歩道を駆け抜けます。



お問い合わせはこちら
(ご意見・ご感想・砂防に関すること)

国土交通省 福島河川国道事務所
吾妻山山系砂防出張所(本庁舎)
〒960-2156

福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14
TEL 024-593-0831

吾妻山山系砂防出張所(松川庁舎)
〒960-2261

福島県福島市町庭坂字遠原三3-4
TEL 024-591-1207

H P <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

